

★ □にかんじをかきましよう。  
のことは、かんじとくりがなをかきましよう。

(1) しょう  
来<sup>らい</sup>  
のゆめ

(2) えい  
画<sup>が</sup>  
を見る。

(3) 岩<sup>がん</sup>  
えんで  
あじをつける。

(4) 千里<sup>り</sup>  
の道<sup>みち</sup>も  
一歩<sup>いっぽ</sup>から

(5) 画<sup>が</sup>  
用<sup>よう</sup>  
紙<sup>し</sup>

(6) 大きな  
岩<sup>いわ</sup>

(7) 来<sup>らい</sup>  
年<sup>ねん</sup>

(8) 計<sup>けい</sup>  
画<sup>かく</sup>  
が  
うまくいく。

(9) おぼんに  
里<sup>さと</sup>  
帰<sup>かえ</sup>り  
する。

(10) おきやくさんがくる。

来る